

PCGトップコート

PCGトップコートは、FRP積層面に塗装することにより、装飾効果と内部保護効果をより向上させる目的で開発した不飽和ポリエステル樹脂トップコートです。

1. 特長

- 1) 耐水、耐候性は、高級顔料を使用しているため非常に優れております。
- 2) FRPとの接着が非常に強固であるため、耐衝撃性に優れクラックや剥離が起こりにくくなっております。
- 3) 作業性が良く簡単に塗装することができます。

2. 樹脂性状

項目	単位	規格
粘度	Pa·s/25°C	2.5~3.0
揺変度	—/25°C	4.5~6.0
ゲル化時間	分	15~30

※ゲル化時間：25°C

3. 硬化剤（パーメックN）標準添加量

	冬季	中間季（春秋）	夏季
パーメックN添加量	2.0%	1.0%	0.6%
気温	10°C	20°C	30°C

4. ゲルタイム

温度	パーメックN 添加量				
	0.6%	0.8%	1.0%	1.5%	2.0%
35°C	26.5分	11.5分	9.0分	5.5分	5.5分
30°C	44.0分	19.0分	15.0分	11.5分	9.0分
25°C			29.0分	20.0分	14.5分
20°C			39.0分	27.0分	19.5分
15°C			69.5分	48.0分	34.5分
10°C			136.5分	94.0分	67.5分
5°C			386.5分	266.0分	191.0分

5. ご使用法

- 1) 作業前にPCGトップコートの缶を逆さにしてゆすって混合して下さい。攪拌機で混合すればなお結構です。また、塗装する面の水、油、ほこり等は完全に除いて下さい。
- 2) PCGトップコートには促進剤が予め添加してありますので、硬化剤（パーメックN）を添加し十分に混合するだけで硬化します。但し、ゲルタイムは硬化剤の添加量、温度によって異なりますので、上記の項目3、4の表を参考にして十分な硬化が得られるようにして下さい。

6. ご使用上の注意

- 1) PCGトップコートはサンディング面、積層面には強い接着力を持ちますが、ワックス入りの樹脂を積層した面に対しては接着力が弱くなりますので、必ずサンディング後に塗装して下さい。
- 2) 硬化が不十分のまま水分が表面に付着すると、その部分が硬化不良を起こし耐久性が低下することがあります。特に冬季等の硬化の遅い時期には、十分注意して下さい。
- 3) PCGトップコートは、直射日光を避け冷暗所に保管して下さい。屋外に保管しますと水分の混入が起こる恐れがありますので避けて下さい。

標準塗布量 0.4kg/m²